

Currently Underway

現在進行中のプロジェクトの一部をご紹介します



東北自動車道佐野サービスエリア（上り線）

建築地／栃木県 担当／佐藤・亀田

みなさまこんにちは、亀田です！佐野は既に猛暑です！！
佐野 SA 上下線一体開発のプロジェクトに関わり初めて7年が過ぎようとしております。佐野ラーメンは私のソウルフードといっても過言ではございません。
株式会社白水社との協業案件で現在上り線の監理をしています。現場順調に進んでおり、躯体も建ち上がり外装工事、内装工事を進めている状況です。外装の軒裏が複雑な形状をしていますのが的確な作業をしていただいている施工者さんには感謝です。
オープンはもう少し先ですが楽しみにお待ちしております。

現在進行中のプロジェクト（抜粋）

茨城県竜神ダム管理事務所耐震補強工事実施設計
茨城県水戸特別支援学校エレベーター棟増築工事実施設計
茨城県宮桜川西アパート106号棟建設工事監理
茨城県勝田中等教育学校普通室棟長寿命化改修工事監理
警視庁西新井警察署島根交番改築設計No.2
ひたちなか市(仮称)平磯コミュニティセンター整備設計

城里町城里町立花山体育館耐震補強改修監理
那珂市「道の駅」実施設計
那珂市立小学校特別教室空調設備設置工事実施設計(計9校)
日立市北部消防署庁舎整備工事監理
H社 テント倉庫土間・基礎・外構設計
I斎場改修設計監理

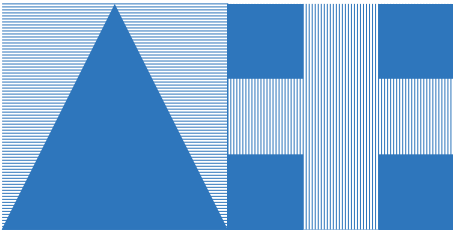
A Nomadic Architect's Journey 宜蘭縣政府！ Yilan County Hall

株式会社 エイプラス・デザイン
会長 佐藤 昌樹



去年社長を退任して、これからは、世界中をフラフラしながら設計するんだ、名付けて Nomadic Architect！と思巻いておりましたが、現実とは全然甘くなく、なんだか退任する前と大差ないスケジュールに忙殺されている毎日です。
それでも、こうなったら意地でも出かけてやる!!と思巻いて、とりあえず国内と近場のアジアに建築を見る小旅行を繰り返しております。なんで今更と思われるかもしれませんが、CDなどで聞いていたアーティストのライブに行つて実物を堪能するみたいな感覚です。どんなに画像とか見ても、やっぱり実物には叶わないのです。
そんなことをしていたら、コラムでも書きなさいと言われてしまいました。た。というわけで、ちよつとずつ小出しにご紹介していきます。
今回ご紹介するのは、台湾です。台湾という、結構ガイドブックとかにも出てくる有名建築があるのですが、多分これはガイドブックには載っていない、宜蘭にある宜蘭縣政府です。要するに県庁舎ですね。宜蘭はあまり観光客の行かない台湾東北部にあります。設計は日本の象設計集団。現在の社長は大学の研究室で一つ先輩で、割と仲良しです。1988年設計開始で最終的には2004年完成つていうから、ずいぶん長いことやってたんだね。建築的公園化／建築的親民化／建築的土着化 というコンセプトだそ

うで、なるほど、確かにあちこちから入れて、地域の人々に親しまれていそうだし、中庭には魚が棲んでいそうない池があつて、外観は緑に覆われている。
でも私が一番感銘を受けたのは、コンセプトの実現もさることながら、ちよつと前の象設計集団特有の、どこまでもデザインしまつせー的な膨大なエネルギーの進りと密度。圧倒されっぱなしでした。初期の名護市庁舎なんかもそうなんだけど、ここまでやる？なんか鬼気迫つてる？てな感じ。良いものを見せてもらいました。
写真は中庭の様子。
生憎天気は雨だったんだけど、雰囲気は伝わるかな。



APLUS DESIGN COMMUNITY



流山鶴町皮膚科・小児科クリニック

酷暑を乗り切る！ エイプラス・デザインの快適空間提案

株式会社 エイプラス・デザイン
専務 池田 洋



今年も暑い夏がやってまいりました。
昨年は、6月から8月の水戸市における真夏日・猛暑日の日数は、平年を23日も上回る55日もあったそうです。少し前は電力消費量を抑えるために、エアコンの温度設定は28℃にすることが推奨されていましたが、熱中症予防のためには躊躇なく温度設定を変えるようにと、アナウンスされています。人命に関わるほど、夏の暑さが厳しくなってきたということでしょう。

暑い夏を快適に過ごすためにはエアコンもフル活動となるわけで、そうなる気になるのは電気料金の増加と電力不足となりますが、もうひとつ大切なことがあります。それは、今年の4月からすべての新築建築物に義務付けられた省エネ適合基準のクリアです。みんなで基準をクリアすることによって、化石燃料の使用を抑制と温室効果月の排出削減を実現し、地球温暖化対策を推進する

ことが目的となっています。
具体的に省エネ適合基準をクリアする住宅はどのように造ればよいか、そのような疑問にも私たちエイプラス・デザインは丁寧にお答えしますので、お気軽にご相談ください。夏でも冬でも快適に生活できる住宅をご提案させていただきます。
建設工事に行くと、どのような過酷な状況でも懸命に作業をしている方々など一人ひとりの力が合わさって、建築物ができていことを実感します。最近は電動のファンが付いている「空調服」を着用している人がほとんどで、塩分補給用の飴なども現場には置かれています。
私たちも工事監理業務では空調服を着用して、酷暑を安全に乗り切りたいと思います。これからもエイプラス・デザインをよろしくお願い申し上げます。



APLUS DESIGN Inc. 株式会社 エイプラス・デザイン 一級建築士事務所

【水戸事務所】
〒310-0015 茨城県水戸市宮町 1-2-4 マイムビル 604
Tel.029-227-3361 Fax.029-302-2793
【東京事務所】
〒103-0026 東京都中央区日本橋兜町 5-1 兜町第一平和ビル 1 階
Tel.03-4235-2008 Fax.03-4235-2009



※本印刷物の全部または一部を無断で複写・複製転載等を禁じます。

Current works

最新の竣工作品の一部をご紹介します

01 流山鶴町皮膚科・小児科クリニック

建築地 / 千葉県流山市 担当 / 佐藤・石橋・三木

以前からお付き合いさせていただいている皮膚科クリニックの先生が千葉県流山市に新しいクリニックを開院するというので、弊社で設計・工事監理を担当させていただきました。

駐車場台数確保の観点から広い敷地が必要だったため、市街化調整区域での建築を目指し、行政との調整を行い計画スタートから約2年をかけてようやく建物が完成しました。

外観のデザインについては、地域の主要道路である流山街道から見える東面は白いラインの連続で「動」のイメージを演出、反対側の西面は

落ち着いた色使いと素材感で「静」のイメージを演出し、面によって異なるイメージを持つ面白い建物になっています。

内装は、クリニックにふさわしい清潔感のある淡色系の色合いでまとめながらも、アクセントで濃色を取り入れることで高級感をあわせ持つ空間としています。

このクリニックが開院することで、皮膚科・小児科が少ない周辺地域の住環境が改善されることを期待するとともに、クリニックのさらなる発展につながればとてもうれしく思います。



01 外観（東面）：東側立面。連続するラインで活発な「動」のイメージ

02 外観（西面）：西側立面。東面とは対照的な落ち着いた「静」のイメージ

03 1階受付：皮膚科の総合受付。直線的な外観と対照的な柔らかな曲線のカウンター

04 1階処置待合：皮膚科第二待合室。間接照明の柔らかな光に包まれた優しい色合いの空間

05 2階廊下：待合廊下。折り上げ天井、水平連続窓、床仕上げ切替ラインでの水平強調で空間の広がりを演出

02 かすみがうら市中央庁舎

建築地 / 茨城県かすみがうら市 担当 / 伊井・藤田

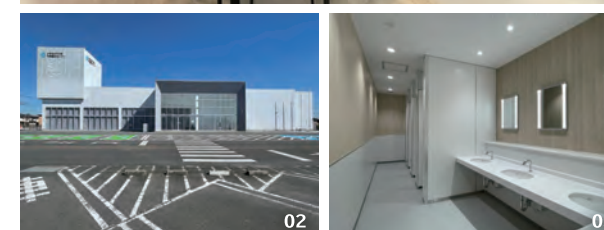
かすみがうら市の千代田庁舎の一部機能移転として神立駅前の通りにある千代田ショッピングモール内の店舗を改修し中央庁舎として整備する計画の基本・実施設計を行い、今年の3月末に無事に開庁を迎えました。ショッピングモール内にある庁舎として、商業と公共の結び付きによる「にぎわい」の拠点となる庁舎を基本理念に掲げ、誰もが訪れやすく利用しやすい庁舎・人と環境にやさしい持続可能な庁舎を目指して計画をしました。既存広告塔は一部をパンチングメタルにすることでかつての印象から大きな変化をもたらすことができました。また、窓口や執務空間は変化に柔軟に対応できるようユニバーサルレイアウトの採用やサインの工夫などを行っています。

安心・快適に利用できる庁舎として市民の方に愛着を持っていただける場所になれば幸いです。

01 透過性のある間仕切りで窓口と執務空間をゆるやかに区切りました。

02 元の建物は一体何だったでしょう??

03 明るく清潔感のあるトイレ空間



03 都和アパート 18号棟

建築地 / 茨城県土浦市 担当 / 伊井・藤田

土浦北インターからほど近い場所にある県営都和アパートの北側区画建替え工事の最後となる3棟目であり、南側区画から行われていた都和アパート建替え工事全体としても最後の棟である18号棟の工事が完了しました。

2LDKが4戸（内1戸は車椅子仕様）、2DKが8戸、1LDKが4戸の計16戸で構成されておりそれぞれ様々なライフスタイルに対応できる間取りになっています。

18号棟は他の棟と比較して敷地内の高低差がある場所が多いため難しい部分もありましたが、たくさんのご家族が安心して生活できる場になればうれしいです。



04 桜川西アパート 105号棟

建築地 / 茨城県水戸市 担当 / 池田・清水

水戸市桜川西団地にて、県営桜川西アパート建替工事の5棟目となる105号棟が竣工しました。弊社では、3期目の建替工事となる105号棟と、現在工事が進行中の106号棟の設計を担当させていただきました。

105号棟は、2LDKが15戸、1LDKが1戸の計16戸からなるRC造4階建ての県営アパートです。大きな特徴として、1LDK住戸は車椅子対応住戸となっております。内部空間はゆとりある広さで計画され、各種住宅設備もすべて車椅子対応となっており、身体の不自由な方にも安心してご利用いただける設計です。

現在、接続して建設されている106号棟の工事も順調に進んでおり、来年1月末には竣工する見込みです。



その他完了プロジェクト（抜粋）

茨城県農業総合センター本館外10棟法定点検
水戸市いきいき交流センター柳堤荘長寿命化改修実施設計
水戸市立見川小学校外構修正設計
水戸市市有施設定期点検（建築物・建築設備）（その6）
那珂市本庁舎外壁改修工事実施設計
那珂市「道の駅」基本設計
那珂市鷺内住宅D棟外壁改修工事実施設計

日立市かみね市民プール・ホリゾンかみね定期点検
古河市下辺見児童クラブ施設整備工事設計
H社テント倉庫新築工事 地盤調査2棟、新築工事監理1棟
テント倉庫大規模修繕工事設計2棟
J社いわき工場耐震補強設計
U社デイサービス・サテライト新築工事設計